

令和5年7月20日

関係者各位

日本学生トライアスロン連合  
大会運営委員長 福田 みつき  
学生委員長 柴田 葵

### 2023 日本学生トライアスロン選手権観音寺大会 出場選手について

先にお知らせいたしました「2023 日本学生トライアスロン選手権観音寺大会（以下インカレ）」の出場権を有する選手に加えまして、令和5年5月21日のインカレシード申請の締め切り後にシード申請のあった選手の扱いについて下記のように決定いたしました。

本来であれば申請期限を過ぎてからの申請は認められませんが、学生の将来を憂慮した当学連理事長が当該学生の過去の成績を基に判断された結果、理事長推薦の形で特別に出場を認めることといたしました。ただし、学連主催の大会では、エントリー漏れもしくは入金漏れのあった選手に対し、ペナルティを課した上で出場を認めていることを踏まえ、シード申請の遅れに関しても同様に、当該選手に30秒のタイムペナルティを課す対応をとらせていただきます。

最後に、学生委員会としては締め切りを厳守するよう学連HPを通じて呼びかけておりましたが、締め切りを守れない選手が複数生じたことを残念に思います。以降、大会に出場されるすべての選手がトライアスリートとしての自覚を持ち、事前の情報を十分に確認することを望みます。

#### 記

##### 〈Aシード〉

インカレ出場を認める。レースナンバーは一般選手の扱いとする。  
30秒のタイムペナルティを課す。

##### 〈Bシード〉

インカレ出場を認める。締め切り後に申請のあった選手は地域枠数を使用しない。レースナンバーは一般選手の扱いとする。  
30秒のタイムペナルティを課す。

以上